



図7 OHPのいろいろの利用法

このようにOHP利用には数多くの方法があるが、これもきまっているものではなく、くふうによってはもっと別の利用法もみつけることができる。また、提示のしかたの変化もとりにいれるとさらに多くの方法が考えられる。

また利用にあたっては、これらの方法が単独で用いられることもあるが、その多くは複合された形で用いられており、これらの利用法をよく習得し、目的に応じた方法を選択してOHPを授業の中に適切に位置づけられるようにすることが必要である。

(1) OHP利用の手法とその特色

つぎにOHPのそれぞれの利用法について、利用のしかた、特色、利用例について述べるが、ここではひとつの例として、代表的なものを取りあげており、同じような利用の場面がこのほかにも数多くある。それでここに引用したり参考にした図書を巻末に「参考図書」としてあげたので、これらを利用して、くわしく調べたり、さらに別の使用例をみつけたりするとともに、ここでの方法を他に応用するなど、くふうすることにより、幅広く、効果的に活用することができよう。

① 板書の利用法

板書代替法ともいわれ、板書するかわりに、あらかじめTPシートなどに必要な事項を記入しておき、OHPによって提示する方法である。

この方法はOHPを利用するとき最も多く用いられる方法で、その他の多くの方法もある意味ではこの方法に含まれると言える。

(特色)

- 板書による時間的なむだをはぶくことができる。(ただし板書した方がより効果的なものを除く)
- 文字や用語を正しく、また図表を正確に提示することができる。(その場で板書して示す場合、とかく文字や図表が乱雑になりがちである。)
- 内容を吟味することができるとともに、指導の重点の落ちこぼれを防ぐことができる。
- 他のクラスにも同一内容・同一条件の素材を示すことができる。また保存もできる。
- 黒板は面がひとつであるのに対してOHPは多層の面をもっている。また提示した面を移動させることができる。
- 多くの色が使える。

しかし、この板書の利用は板書のす

べてにとって代わるものではない。黒板は長時間の提示に適している。記入、消去が簡単に

聖徳太子——推古天皇の摂政 (593~622)

業績		
冠位十二階 (603年)	十七条の憲法 (604年)	遣隋使 (7世紀初)
<ul style="list-style-type: none"> ・人材登用の制度 ・朝廷(国)の役人の位…冠の色 	<ul style="list-style-type: none"> ・太子の理想 	<ul style="list-style-type: none"> ・隋への使者(僧りよ、留学生) ・対等な国交
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 一代限り 天皇が任命 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 「和がとうとい」 「仏教を敬へ」 「天皇が人民の主人」 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 「日出処天子 日没処天子 ……」 </div>
↓ 天皇の役人	↓ 役人の心得	↓ 大陸文化の輸入

図8 板書の利用の例(聖徳太子の政治) 板書事項を要領よくまとめた内容ノートづくり、評価にも利用できる。